

芳草園通信 vol.174

平成31年2月20発行



立春が過ぎ、梅の花も見頃を迎えました。

今年は例年のないインフルエンザの大流行で、「〇〇学校は学年閉鎖です。」とか「△△病院は面会謝絶です。」などの話をあちこちで耳にしました。日頃からの予防はもちろんですが、いざ疑わしい症状が表れた時の、周りへの感染防止を含めた迅速で適切な対応が重要だと感じます。気候の変わり目でもあり、皆様も体調の変化にはくれぐれも気を付けてお過ごしください。

2月3日の節分に豆まきをしました。この豆まきは、もともと中国から伝わってきた風習で、季節の変わり目には邪気（鬼）が生じると考えられており、その鬼を追い払う儀式として始まったそうです。芳草園に現れた鬼も、無事にご入居の皆さんが追い払っていただきました。

豆まきの後は、落花生や甘納豆を年齢の数だけ…とまではいきませんが、おいしく召し上がっていただきました。



毎月、介護向上を目指して職員の勉強会を行っております。

今月は外部の講師をお招きして、「高齢者の疾病と緊急時の対応」というテーマで講義をしていただきました。普段の状態把握をもとに、異変時の対応の流れやポイント、注意点など学びました。具体的な事例を挙げて検証して行く形での講義で、職員自身もそれぞれ意見を出し合い、適切な介護の在り方を確認できたようです。介護と看護の職員

同士の連携がまず基本ですが必要に応じた医療との連携が大切です。その為には、いかに適切な情報の把握と提供が行えるかが鍵となります。知識と気づく力、判断力を磨き、より良い介護を目指して行きたいと思います。



お願い：食中毒・墜落等の事故防止の為、差し入れをされる際は職員にお声掛けいただくと助かります。

～今後の行事～

- 音楽レクリエーション 3月 3回
- ひな祭り 3月3日（日）
- 誕生会・おやつバイキング 3月5日（火）
- 昼食会 3月19日（火）

